

# 地図と測量のコンテンツにふれてみよう！ 「地理院地図Vectorを使ってみよう」編 第1回 ～地理院地図Vectorってどんな地図？～



博士、自分で地図を作ってみたいんだけど、何か便利なものはないかな？

それなら、『**地理院地図 Vector**（仮称）』を使ってみるのはどうかな？  
2019年から試験公開されているんじゃ。

※試験公開中のため、最新のデータでない可能性があります。



地理院地図 Vector？  
いつもの地理院地図とは何が違うの？



地理院地図 Vectorは、  
目的に応じて地図をデザインできる  
ウェブ地図なんじゃ。例えば  
・建物や非表示にする  
・道路の幅を変える  
・一部の項目のみを色付けする  
なんてこともできるじゃ。



水域のみを色付けした例



写真に注記を追加した例



へえ！地図や航空写真を重ねるだけ  
じゃなくて、地図の中身をアレンジ  
できるようになったんだね。



そうなんじゃ。こちらで詳しい紹介をしているぞ。

- ・2020年 報道発表資料一覧＞[ウェブ地図を自分でデザイン！～地理院地図Vector（仮称）を全国データ公開～](#)
- ・地理院地図ヘルプ＞[ベクトルタイルとその提供実験について](#)



それでは一緒に使い方をしてみようか。  
まずは、**地理院地図 Vector**を開いてみよう。

地理院地図  
**Vector**



地理院地図画面の右上のボタンから  
入るんだね！





「地図をデザインできる」というのは、具体的にどうすればいいのかな。



最初は[表示中の地図]に[標準地図]が選ばれていると思うんじやが、  
①右端の[編集]をクリックしてみよう。



たくさんのリストが表示されたね。ここから編集ができるんだ。



その通りじゃ。

- ②編集項目の アイコンがあるじゃろ？
- アイコンで、それぞれの表示・非表示の切り替え
  - アイコンで、大きさや色の編集ができるんじや。
- ③ アイコンをクリックすると編集画面が表示され、細かく設定ができるんじやよ。



なんだか、いろんなことができそうで面白いね！



そうじゃろ？  
次回からは、実際に使ってみよう！

